

令和 7 年度 新入生オリエンテーション

入学式は新入生の皆さんを歓迎する式典でもあり、皆さんにとっては本学で学ぶスタート地点であるわけです。

在校生についても、再度入学当初の振り返りをして、再認識して頂きたい。

それは、本学での「学び」を通して、自らを成長させ、社会の発展に貢献できる有用なる人財としての「なりたい自分になる」ために今ここにいることをまずは認識して欲しい。そして、本学は実践的職業高等教育機関ですので、ここで「なりたい自分になる」ための学び方をレクチャーします。

1. 先ず、「なりたい自分？」 職業観 専門職

- ① 就きたい仕事にどのようなイメージ像を持っていますか？
- ② それを口頭で第3者に伝えることができますか？
- ③ そのイメージ像は他者より秀でているところ、優れたところがありますか？
- ④ あなたの就労しているイメージ像を一日も早く頭の中に形づくってください。
- ⑤ それがかっこよければいいほど「学び」の大きな目標：「やりがい」となります。

2. 学び方「自らを磨く」

自らを「進化」させる学び方：

(1) 「自ら学ぶ」という意識

つまり、「学び」へのアプローチの姿勢。「教えてもらう」という受け身な姿勢では得られない。
後部座席に座っているのは、何も学べない。自らが運転席に座ることから始める。

(2) 「自らの学びを振り返る」という意識

社会に評価してもらう：施設・臨地実習やインターンシップ、コンテストにエントリー、国家試験や業界試験・検定受験、卒業研究発表会、ケアスタディ発表会等

つまり、自分のやり方を客観的に見つめる視点を持つ。
学びの方法が適切なものであるかどうかを検討・評価する。
次へのステップアップ：進化に繋がる。

高校までの「勉強」と本学での「学習」の違いを一日でも早く、認識して欲しい。

(3) 「試行錯誤の中からクリエイティブな精神を培う」

本学の「建学の精神」

「あの時、やっておけばよかった」という後悔よりも、
「やってみていろいろなことがわかった。今回の経験を次に繋げていこう！」というポジティブな考え方を
持つ。夢実現に向けてのチャレンジ！！

(4) フィールドスタディ 地域交流・地域貢献活動

「地域に学び、地域と歩む」

学びの場は学内だけではない。そのフィールドは無限。「産学連携教育プログラム」のインターンシップ、施設・臨地実習、卒業研究、ボランティア活動などのプログラムからも「こだわり」を持って、「自ら考え、カタチにすること」を身につける。これが皆の「底力」となる。また、「視野」が広がり、「自信」も持てて、一回りも、二回りも大きく成長できる。

3. コミュニケーション能力を磨き、人間力を育み、社会性を身につける 方法

「挨拶励行」本学教育の根幹をなす「全人教育」
明るく・元気な挨拶：自分の存在を伝える

・社会人基礎力

人間性を磨く：人間力を高める「信頼」を得る

- ① いつでも気持のよい元気な「挨拶」ができる
- ② 相手の立場になって物事を考える
- ③ 「コミュニケーション力」を高める
人間関係を深める

④ 小さなことにも感謝する「感謝の気持ち」をいつでも表現できる

⑤ 健康的な生活を送り心に余裕を持つ 笑顔で過ごすことを心がける

⑥ 物事を肯定的に考える（プラス思考）ポジティブな人

⑦ 日々の生活が、将来を見据え、「明確な目的意識」をもって行動できる

⑧ 豊かな感性を持ち。「想像・創造：することが上手

⑨ 人生のステージ毎に一人でも多くの「心の友」を持つ
朋友：人生の財産である

⑩ 物事を肯定的に考える（プラス思考）ポジティブな人

⑪ ルールや約束は必ず守る

⑫ 時間厳守 10分前行動

⑬ 相手に尊敬の念を持って接する

⑭ 読書や芸術を通して知見を広げる

⑮ 笑顔で過ごすことを心がける

⑯ 豊かな感性を持ち、「想像・創造」することが上手

⑰ 人生のステージ毎に一人でも多くの「心の友」を持つ
朋友：人生の財産である

4. 人生 100 年時代 社会に出てからも学び続ける

キャリアアップ、ブラッシュアップ 希少性を高める

“There is a will! There is a way!”

「ヤル気になれば道は開ける」



<昨年度の御殿場研修の様子>